



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

吉敷

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2022

5

No. 794



ホウちゃんベンちゃんマークは頼れる大人の目印
良城小下校見守り



ルーベを使ってじっくり観察
吉敷川野草散策



コミタク良城
運行1周年を迎えます!

CONTENTS

インフォメーション…… 2,3

【トピックス●】
大内氏の歴史講演会を開催しました…… 3

【トピックス●】
今夏開催予定
「YOSHIKIラッピングミュージアム」…… 4

【トピックス●】
レノファ山口が繋ぐ
地域と企業の新たなまちづくり…… 4

みんなで防災…… 5

今月の吉敷人…… 5

レポート…… 6

健康レシピ…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,631(前月比 -77) 【世帯数】6,300(前月比 -4)

令和4年4月1日現在



イベント案内

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

コミタク良城

利用促進キャンペーン

コミタク良城の実証運行一周年を記念して、5月から7月の各月の第2週の月曜日と火曜日に、車内で利用促進のキャンペーンを開催します。

5月は、5月9日(月)と10日(火)が開催日です。当日は、乗車された先着50名の方に、吉敷のマスコットのホウちゃんペンちゃんのぬいぐるみを配布することになっています。

問い合わせ コミタク実証運行協議会
☎083-922-1334

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

とき 5月11日(水) 13時30分～14時30分
(受付時間)

場所 地域交流センター 和室
申込 不要

準備 母子健康手帳

問い合わせ 子育て保健課
☎083-921-7085

ひよっこくらぶ

吉敷幼稚園では、2・3歳児(未就園)のお子様を対象に、親子で来園いただき園児と触れ合う遊びの場を設けています。みんなで楽しく遊びましょう。

回数 年間10回
初回は5月11日(水)です。

時間 9時30分～11時

対象 H30.4.2～R2.4.1生まれ

※コロナウイルス感染症防止対策で「新しい生活様式」を取り入れながら行います。

*申込書は幼稚園にあります。

申込・問い合わせ

吉敷幼稚園
☎083-925-2279

ひよっこくらぶが
はじまるよ～



つどいの広場「楽楽楽」講座

「春の散策」

みんなで維新公園をお散歩しながら春を見つけませんか？お土産を用意してお待ちしています。

とき 5月27日(金) 10時～11時30分

場所 維新公園 噴水前集合(雨天の場合楽楽楽で遊びます)

対象 未就園児と保護者 6組

参加費 100円/一家族
持参物 飲み物、着替えなど

申込期間 5月9日(月)～5月19日(木)

申込・問い合わせ つどいの広場「楽楽楽」
☎083-928-0035

ジュニアバレーボールクラブ

「PIECE☆JVC」団員募集

「PIECE☆JVC」は、市内を中心に保育園、幼稚園、小学生を対象に活動しているジュニアバレーボールクラブです。

夏の合宿(魚釣り&海水浴)や、リಂಗー狩りなどレクリエーションも開催して、楽しく活動しています。一緒に活動してみませんか。

見学・体験はいつでも大歓迎です。で、まずはお問い合わせください。

活動内容

■時間

①水曜17時～19時15分

②金曜17時～19時15分

③土曜9時～13時

■場所

①③湯田小学校体育館

②白石小学校体育館

問い合わせ
☎090-7542-6911(原田)

体験会のお知らせ

5月7日(土) 10時～12時は上郷小学校体育館にて、5月8日(日) 10時～12時、13時～15時は良城小学校体育館で体験会を開催します。

初めてでも大丈夫。何かスポーツを始めた子やバレーボールに興味がある子は、上靴、水筒、タオルを持って遊びに来てください。

お菓子当てゲームなどお楽しみ企画も用意していますよ。

歩いてレノファの応援に行こう！

「365シート」のご案内

プロサッカーチームのレノファ山口FCが新たな取り組みとして、徒歩でスタジアムに観戦に来られた方の無料招待企画「365シート」を今シーズンからはじめました！

詳しくは、レノファ山口のホームページよりご確認ください！

皆で歩いて、スタジアムに応援に行きましょう！

【注意】先着順。対象は、5月22日(日)、6月12日(日)、10月2日(日)を除くホーム試合です。



問い合わせ 株式会社レノファ山口
☎083-941-6792
Mail info@renofa.com

地域交流センター新刊図書案内

・ライオンのおやつ

(小川糸)

・花咲小路 丁目の寫眞館

(小路幸也)

・今日は何の日? 366日の感動物語

(木平木綿編)

鴻南地域包括支援センター イベント開催のお知らせ

鴻南地域包括支援センターでは、毎月「アクティブシニア生活体力チェック」と健康に関する展示や測定などを開催しています。

【とき】毎月第3火曜

■10時～12時（午前の部）生活体力チェック（握力・片足立ち・5m歩行・TUG）百歳体操体験

■13時30分～15時30分（午後の部）

・5月：福祉用具展示・インボディ測定
・6月：保健センターより出張健康相談・血管年齢・体組成測定

・7月：野菜充足度測定・血管年齢測定

場所 フジグラン山口生活館

申込 不要

参加費 無料

★7月15日（金）は吉敷地域交流センターでも生活体力チェックなど開催予定です。どうぞご期待ください！

問い合わせ 鴻南地域包括支援センター

☎083-934-3333

運動不足を解消しよう！

歩数アップサポート

生活の中で、無理なく歩数アップできるよう支援します。詳細は市ウェブサイトに「歩数アップサポート」で検索、もしくはQRコードからご確認ください。

問い合わせ 市保健センター

（健康増進課）

☎083-921-2666

E-Mail: kerkko@city.yamaguchi.lg.jp

法定外公共物等整備事業

山口市では、里道や水路など法定外公共物の補修や交通安全施設の設置等を行う地元関係者に対して、経費を補助する事業を実施しています。

令和4年度事業の一次募集にあたり、条件等もありますので、まずは地域交流センターにご相談のうえ、期限までに申し込んでください。

事業は、予算枠や緊急度、安全確保などを検討して決定します。申し込み前に着工されたものは対象となりません。

申込期限 6月17日（金）

問い合わせ 地域交流センター

☎083-922-13915

反射鏡設置等事業

地域づくり協議会では、交通事故防止のため、反射鏡の新設・補修を実施しようとする町内会等に対して、経費を補助する事業を実施しています。

令和4年度事業の一次募集にあたり、条件等もありますので、まずは町内会等を通じて地域づくり協議会にご相談のうえ、期限までに申し込んでください。

事業は、予算枠や緊急度、安全確保などを検討して決定します。申し込み前に着工されたものは対象となりません。

申込期限 6月17日（金）

問い合わせ 地域づくり協議会

☎083-922-13344



大内氏の歴史講演会を開催しました

3月19日（土）、地域交流センターにおいて、大内氏の歴史講演会を開催しました。

講師は山口市教育委員会の古賀信幸氏で、「大内氏の歴史と淋聖太子伝説から五重塔の建立まで」との演題で講演をしていただきました。古賀氏は、昨年3月に刊行された「大内氏がわかる本」の作成に中心となって携わられています。当日は、大内氏による文化活動を進めている美東や豊田、白石、湯田地域の関係団体や、大内文化探訪会などの文化団体の皆さんも聴講に訪れました。

淋聖太子伝説から五重塔建立まで 14世紀生まれの殿様たち

今回の講演では、14世紀の世界、東アジアの国際秩序との関わりにおける大内氏の立ち位置についての解説があり、弘世、義弘、盛見、持世、教弘までの時代背景と、五重塔が建立された経緯について、解説していただきました。

また、昭和55年の市政50周年記念の先賢顕彰事業として、香山公園に建立された大内弘世公・龜山公園に再興された毛利敬親公の銅像の完成の経緯について説明がありました。

秋にも大内氏関連の講演会を開催予定

今年の10月30日（日）にも、大内氏の海外貿易ルートであった肥中街道関連の講演会を、街道沿いの文化団体と連携して開催することとしています。関係団体との協議の結果、講師は益田市歴史文化研究センターの中塚主任にお願いし、中世の海外貿易ルートについてお話ししていただくこととなりました。

大内氏の歴史文化によるまちづくり

吉敷地域は、30代大内義興が創建されたといわれる国指定史跡の凌雲寺跡や、五社参りを行った周防四の宮の赤田神社、大内氏の重要な港・肥中と山口を結ぶ肥中街道が通るなど、大内氏との関りが深い地域です。ともに大内氏による文化活動を進めている他地域の文化団体と連携し、活動の一層の推進を図る予定としています。



編集 山口市文化交流課



今夏開催予定 「YOSHIOKURAラッピングミュージアム」

「YOSHIOKURAラッピングミュージアム」は、市の「地域の未来づくり促進特別交付金」を活用した事業で、吉敷地域全体を「ミュージアム＝博物館」とし、まるごと「ラッピング」してしまおうという試みです。

吉敷地域に存在する様々な人材、自然、歴史などを全て教材にし、青少年を中心とした地域住民の学びの機会を創出するとともに、郷土愛を育むことを目的としています。

吉敷地域をまるごと博物館に

「吉敷地域をまるごと博物館に」をテーマに、地域交流センターを中心とした施設での資料展示、講座、講演会等のほか、屋外での動植物や天体の観察会、史跡の見学会など、地域内のフィールドを広く活用し学びと交流の場を作ります。

この企画は継続的に実施していくこととしており、今年2月に実行委員会を設置し、8月の「第1回YOSHIOKURAラッピングミュージアム」の開催に向けて準備を進めています。



第1回のテーマは

「昆虫」と「ロボット」

第1回となるミュージアムは、夏休み期間中の8月3日(水)～6日(土)に、「昆虫」と「ロボット」をテーマに開催します。5歳程度～小・中学生を対象とした各種展示、講座等を予定しています。

昆虫分野では、「山口昆虫学会」会長の角田正明さん(佐畑)、ロボット分野では県立山口博物館の学芸員を講師に招き、楽しく学びのある各種講座を企画します。

今後、ポスター・チラシ・広報紙「よしき」等により詳細をお知らせしていきますので、ぜひ楽しみにお待ちください。

地域の未来づくりへの

取り組みとして

「地域の未来づくり促進特別交付金」は、地域に関わる様々な団体が参加し、地域活性化を図ることを目的とした交付金です。

この取り組みが地域内の交流を促進し地域を活性化させ、地域の未来づくりの一端となることを目指して取り組みを進めています。



レノファ山口が繋ぐ 地域と企業の新たなまちづくり

吉敷地域では、地域のさらなる活性化、様々な課題の解決のための新たな取り組みとして、レノファ山口と繋がるパートナー企業と連携したまちづくりに、「レノファ山口みらい会議」を設置して取り組んでいます。

テーマは「健康づくり」

この会議で、秋川牧園と連携し「健康づくり」を共通のテーマとした「小イベント」の開催を目指すこととなり、それぞれの持つ資源を活かした企画づくりの協議を重ねました。

レノファ山口のホームスタジアムから赤田神社まで美しい自然が楽しめるウォーキングコースの設定、自然食材を使用したオリジナル商品(ミールキット)の開発といったアイデアが出されました。

YouTubeを活用して

それぞれの魅力を発信

こうした中、コロナ禍で多くの人を集めるイベントの開催は難しいため、YouTubeを活用して、本事業の取り組みを多くの人に知ってもらい、レノファ山口が繋ぐ地域と企業の魅力を紹介することを目的に情報発信することになりました。

吉敷の魅力を紹介

ウォーキングで健康づくり

YouTubeにより、吉敷川の四季折々の美しい風景と赤田神社を紹介しました。

赤田神社には、蹴鞠の神様として信仰されている猿田彦大神が祀られており、レノファ山口のサポーターが試合前に参拝に訪れます。また、地元企業の協力により吉敷ブランドにこだわって作成された必勝祈願の大給馬が、毎年奉納されています。

秋川牧園の安心安全な

食材で健康づくり

秋川牧園は、レノファ山口の山瀬選手のお母様で料理研究家の山瀬理恵子さんとコラボした簡単に作れるアスリートメシ(アスメシ)を、山瀬選手も登場し紹介しました。

新たなまちづくりを実感

今回の取り組みでは、地域外の企業と繋がることで、地域内に新たな人と人との出会いと繋がりも生まれました。こうした繋がりは今後、吉敷地域の新たなまちづくりのきっかけになると実感しています。

会議の様子はこちら↓



避難タイミングの早期化が必要になります

昨年8月、災害時の避難情報が変更になりました。従来の災害レベル4の「避難勧告」が廃止され「避難指示」に、レベル5が「緊急安全確保」になりました。

いよいよ私達の避難のタイミング（時期）が重要になって来ました。特に高齢者の皆さんは、事前に予測できる洪水などによる避難等において、なによりも早めの避難が求められます。

また、避難経路が荷物輸送などの基幹道路に指定されている場合などは通行が出来ませんので、別の道路で迂回する必要があります。

災害から命を守る、避難する場所、

- ① 自治体が開設する避難所
- ② 安全な友達や親戚のお宅
- ③ 安全なホテル・旅館など

があります

・洪水で流されない

・倒壊しない

・居室が浸水域より高い

・水や食料の備えがある

などを、平常時に調べておく必要があります。相手先と充分話をしておくことが重要です。



記入例

声かけ・避難カード

だれ（お隣さん）と
私（山口花子）が避難
何処に避難する
・1階から2階
・ホテル
・避難所

「声かけ・避難カードづくり」のす
め

「声かけ・避難カード」とは、住民一人ひとりがカードを作り、隣同士が一緒に記入して、いつも見える場所に掲示しておくことが重要です。いざというときの避難について日頃から備え、意識しておくことで、自らの身を守る速やかな避難の助けになります。

「近所づきあいが身を助ける」

災害などの非常時には、隣近所で声を掛け合い、避難を迷っている人を促し一緒に避難するなど、互いを助け合うことが大切です。

日頃から近所同士で顔を合わせ互いを知っておくことが、いざというときに身を守ってくれることでもあります。

よしきびと
今月の吉敷人
 No. 118

徳光 誠 さん
地域交流センター所長

4月より吉敷地域交流センターに所長として参りました徳光と申します。日頃より、地域交流センターの活動に対しまして、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。

いろいろな地域の活動や行事をはじめ、地域づくりのお力になれますよう、また地区の皆様の交流の場として多くの地域の方々にお越しいただける地域交流センターを目指していきたいと思ひます。

少しでも早く吉敷地域になじみ、職員と力を合わせまして、吉敷地域のお役にたてますよう努力してまいりたいと思ひますので、ご指導、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。



宮野在住。趣味はドライブと城巡りですが、久しく行けていません

よしきびと
今月の吉敷人
 No. 116

塩田 蒼依 さん(12)
新入生

ワクワクドキドキする気持ちを抱えて、この春ピカピカの中学1年生になりました。

これから勉強・部活・友だちとの交流を楽しみ充実した中学校生活を送ります！

実は…ドラえもんが大スキ!!

鴻南中学校 1年 上東在住

よしきびと
今月の吉敷人
 No. 117

倉田 桜芽 さん(12)
新入生

行事といえば、いつも雨だった僕たち。でも、入学式の日には雲ひとつない青空だった。僕はこれからの中学校生活の日々を、友達と協力して、たくさんのことにどんどんチャレンジしようと思う。中学校生活、すでに楽しい！

鴻南中学校 1年 佐畑在住

レポート

青空の下、ホールインワン

3月20日(日)、多世代交流グラウンドゴルフ大会を4年ぶりに開催しました。当日は、いつものメンバーと、初めてクラブを握ったよというメンバー併せて76名がプレーしながら交流を図りました。「楽しかった」の音がたくさん聞かれた大会となりました。



連帯と友愛の萩ウォーキング

3月23日(水)、吉敷良城クラブの各単老の会員24名が100円バスに乗り、萩城跡指月公園にあるみどり桜を見に行きました。

約4キロのウォーキングと指月山登りを楽しみながら、絆を深める心地よい旅を満喫しました。(写真は登山メンバー)



地域の魅力を生配信！

3月23日(水)、吉敷地域の魅力を発信するYouTube生配信を行いました。レノファ山口が持つ「繋ぐ力」「伝える力」を活用した地域活性化・課題解決を目的として協議を重ねてきた「レノファ山口吉敷みらい会議」の企画の第1弾として、吉敷地域、レノファ山口、秋川牧園の3拠点を繋ぎました。協力してくださった関係者の皆さんの尽力により、吉敷の魅力を存分に配信できました。



ピカピカの一年生☆初めての下校

4月12日(火)、入学したばかりの良城小一年生が初めての下校。

良城クラブや地区交通安全・防犯対策協議会をはじめとした地域の皆さんの見守りもあり、安全に下校することができました。ピカピカのランドセルがまぶしいですね！



入学・入園おめでとう☆

今年度は、4月8日(金)に鴻南中学校、4月11日(月)に良城小学校の入学式が行われました。また、4月5日(火)におおとり保育園、4月12日(火)に吉敷幼稚園の入園式が行われました。新たな生活のスタート。良き友達がたくさんできたらいいですね！子どもたちは地域の宝。地域ぐるみで子どもたちを見守りながら、成長を楽しみにしています。

入学・入園者数

鴻南中学校	229名 (前年比-15)
良城小学校	139名 (前年+4)
吉敷幼稚園	14名 (前年+6)
おおとり保育園	26名 (前年+1)

吉敷川野草観察会

4月17日(日)、吉敷川野草散策を開催しました。吉敷川の良城橋から清涼橋までの間の両岸に自生する春の野草を観察しました。講師の上田洋史さん(中尾西)からは約80種類の野草について説明があり、8名の参加者はルーペを覗きながら熱心に聞き入っていました。



サッカースポ少 大会出場で熱戦

3月12日(土)、13日(日)に、市内で第40回出雲大社杯争奪少年サッカー大会が開催され、吉敷サッカースポーツ少年団が出場しました。日頃の練習の成果を存分に発揮し、U10の部で3位、U12の部で優勝という素晴らしい成績を収めました。

おめでとうございます！



センター職員離任のごあいさつ

上田 泰司(吉敷地域交流センター所長から小郡地域交流センター所長へ) 吉敷での4年間は、地域づくりを通して貴重な経験をさせていただき、大変価値のある時間を過ごすことが出来たと感じております。吉敷地域の今後益々の発展を祈念しております。お世話になりました。



健康レシピ

吉敷地区食生活改善推進員監修

コンタン

こんにちは!
食推
です

20 「サラダチキン」

たんぱく質をとってフレイルを予防しよう。

フレイルとは
年を取って、心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつな
がりなど)が低下した状態

ちよい足しにおすすめ、たんぱく性食品
～常備しておけばすぐ食べられる～

ハム、ちくわ、ウインナー、
ツナ缶、牛乳、
豆腐、卵、チーズ、
納豆、豆腐、
かまぼこ



材料

【作りやすい分量】

- 鶏むね肉 1枚
- ①
- 酒 大さじ1
- 砂糖 小さじ1
- 片栗粉 小さじ1
- 塩 小さじ1/4

作り方

- ① フォークで鶏むね肉を刺して味を染みやすくする。
- ② 耐熱の保存袋に①と④を全て入れてよく揉み込み、空気を抜いて30分おく。
- ③ 沸騰した鍋に袋のまま②を入れ弱火で3分火にかける。
- ④ 3分経ったら蓋をして、冷めるまで放置する。

エネルギー150kcal 蛋白質21.5g 脂質1.8g
カルシウム4.5mg 食塩相当量0.1g

リレーエッセイ

Relay Essay

024

ひらた よすけ
平田 要典さん(上東)



ふる里吉敷のほうべん山は、上東に生まれた私を、見守ってくれている山です。子供のころはいつも、ほうべん山を源流とした、吉敷川で川遊びをし、良城小、鴻南中では、校歌でもほうべん山を歌いました。

本格的に山登りを始めた60代からは、毎年何十回となくほうべん山に登り、全国の山にも登るようになりました。家族や、山仲間との登山は、自然にふれて気持ち良く、健康作りには持ってこいです。地域の学校行事や、子供会等の山登りのお世話もするようになり、子供たちとも、楽しい山登りをしています。

今年の3月は、鴻南中2年生約200人と登り、また協育ネットコーディネーターとして企画した小・中学生約50人と、大人約10人で、東ほうべん山へ往復約24キロを、歩きました。疲れはしましたが、かわいい、ふるさとの子どもたちとのふれあいは、本当に楽しいものでした。

子供たちは成長し、これからの地域や社会を支えてくれる大事な宝物です。良い大人になり、幸せになってゆくだらう子供たちを、応援できる事はうれしいですし、大人の責任でもあります。

数年前まではわかりませんが、氣力、体力が続くうちは、ほうべん山を眺めながら、子供たちの成長を楽しみに、山を歩きたいと思います。





1日	
2月	●あいさつの日
3祝	●憲法記念日
4祝	●みどりの日 ●レノファ山口 VS FC町田ゼルビア 14:00～(みらスタ)
5祝	●こどもの日
6金	
7土	
8日	
9月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
10火	
11水	●ひよっこくらぶ 9:30～11:00 (P.2) ●はかりの定期検査 ●育児相談 13:30～14:30(受付時間) (P.2) ●地域づくり・自治会・社協 総会・代議員会 18:30～
12木	●町内会長会 18:30～
13金	
14土	
15日	●吉敷川河川公園付近清掃 8:30～
16月	
17火	

18水	
19木	
20金	
21土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
22日	●レノファ山口 VS V・ファーレン長崎 14:00～(みらスタ)
23月	●ブックスタート体験会 ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00 ●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
24火	
25水	
26木	
27金	●楽楽楽「春の散策」 10:00～11:30 (P.2)
28土	
29日	
30月	
31火	

6月のおもなイベント

4土 よしきホテルの夕べ

6月 あいさつの日

広報委員 上利典子



「終活?」
我が家に一人、終活じじいがある。これに、毎日のように、かたづけかたづけと責められる。
私たちが天国?に旅立った後、家の片付けをするのは子どもたちである。出来るだけいらぬものは、早々に捨てておいた方がよいだろうし、自分が片づけられるものも、高齢になったら体力的にも大変になる。しかしながら、思い出とかもつたいたいとかいろいろな感情が邪魔をして前に進まない。
以前、テレビでお笑い芸人の親が、病気で亡くなった後に、家のタンスの中にパンツ一枚残していなかった。との話を聞いて、終活じじいのハートに火がついたようだった。私が二年前に病気で入院したり、去年の年末年始は、骨折で入院したせいか、もう私の方が、先に死ぬと思ひ込んでいた節もあり、なおさらだ。
今のところ、まだ高齢者とまでよばれる年ではないが、すぐそこまで来ているのかもしれない。わたしとて、子どもたちにも出来るだけ迷惑はかけたくはないが、しばらくじじいとの攻防は終わるそうもない。長生きするにも、とりあえず頑張るしかないのだ。

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

